

「永井宿本陣日記」に見る 三国街道－上越国境の村

その昔、江戸から越後につながる三国街道には、佐渡奉行や越後の大名家などが行き来しました。旧永井宿本陣笛木四郎右衛門家では、江戸時代、三国街道の往来の様子を詳しく記録した日記を残しています。

大名家のほかに、佐渡奉行や遊行上人一行の通行に、近隣の宿場をあげて対応する様子が記されています。



みなかみ町教育委員会の Web より

今回は旧新治村出身の福嶋紀子(旧姓 笛木紀子)さんから当時の村の様子をお話ししていただきます。往時のふるさとに想いを馳せてみませんか。

開催日 令和7年 **2月22日** (土) **13時40分集合**

14時～16時 講師のお話

集合場所 **みなかみ町役場新治支所** 3階講義室 (みなかみ町布施 365)

定員 **30名**

原則としてみなかみ町民対象です。定員に余裕がある場合は、町外の方もご参加できますのでお申し込みください。小学生以下のご参加は、必ず保護者の方も同行してください。

参加費 **無料**

申込先 **ハガキ**で下記に郵送ください。**QRコード**からも申し込みできます。

〒379-1305 みなかみ町後閑 311-5

まちづくり協議会月夜野支部 後閑駅前ホールあて

※参加者氏名・年齢(学校名・学年)・性別・住所・連絡先の電話番号をご記入ください。

申込締め切り **2月19日(水) 17時** **必着**

ご参加いただけない場合は、2月20日19時までにご連絡いたします。

主催 **みなかみ町まちづくり協議会**

問い合わせは、QRコードまたはハガキをお願いします。



お申し込み
お問い合わせ
QRコード